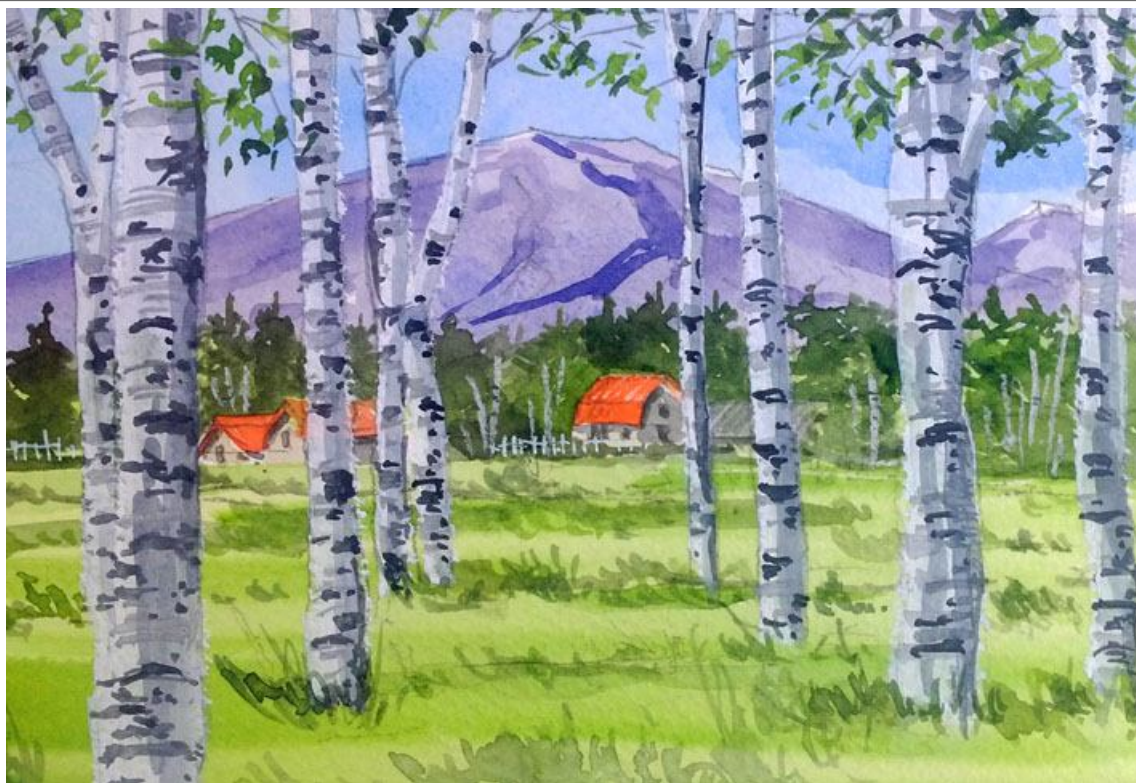


水彩画教室「樹間の浅間」

お茶の水女子大学附属小学校 田中 千尋

白樺は高原のシンボリックな樹木です 庭にあると樹液で屋根を汚し 樹も弱いので 台風で倒れたりして厄介者です しかし絵の題材としては素晴らしいです 白樺もいろいろあって 純白の美しい樹皮を持ったものは なかなかありません こういう美しい白樺なら 庭に百本ぐらい植えたいです



これが完成した絵です



1、白樺の葉は ハート型をしています これを一筆で描くのが難しいです



2、夏の浅間の山肌は 青紫色(アサマブルー)です 谷筋の濃淡も少しつけておきます



3、赤い屋根の家は どうしても描いておきたかったわけです



4、白樺の樹皮はいくら慎重に描いても難しいです 立体感がなかなか出ません



5、3本並んだ白樺は 間隔をあえて変えたほうが良いです



6、根元の草が 樹皮を少し隠す感じに描くのが良いと思います